

**催行決定!**

世界の屋根に沿ってラサからカシュガルへ!

これぞ究極の秘境探訪の旅!

# チベットからウィグルへ新蔵公路走破 17日間

2014年9月14日(日)～30日(火)

旅行代金 **718,000円** 新千歳発着

新千歳以外の空港からご参加の場合はお問い合わせ願います。



チョモランマ(エベレスト)北壁。ベースキャンプの標高が5200mなので、正面の壁の高さは4500m以上

ラサからチベット自治区と新疆ウィグル自治区を結ぶ全長2342kmの世界一標高の高い国道“**新蔵公路**”を走破してカシュガルに至ります。

道は、世界の屋根に沿うように延び世界最高峰チョモランマをはじめ数多くの名峰・雄峰の展望を楽しむことができます。また宇宙の中心として仏教・ヒンドゥー教の聖域とされるカイラス山、聖湖と称される数々の湖。まさに秘境と呼ぶにふさわしい神秘の景観が随所に広がります。

・・・山岳絶景と幾多の民族・宗教・文明・歴史に触れる究極の秘境探訪の旅です。



山と秘境の旅

**株式会社ノマド**

国土交通大臣登録旅行業第1668号 / 社団法人全国旅行業協会正会員

## ツアーのポイント

1. 新蔵公路(ラツェ～叶城)総距離 2342km を走破
2. 世界の屋根“ヒマラヤ山脈&カラコルム山脈”の雄峰展望
3. カイラス山の北面までショートトレッキング(乗馬可)  
※乗馬トレッキングはプラス1万円になります。
4. チベットの代表的な都市(ラサ・シガツェ)観光
5. 聖湖(マナサロワール湖・ヤムドゥク湖)観光
6. 雄大奇景“札達士林”と中世の“グゲ遺跡”観光
7. 万全の高山病対策  
①低酸素ルーム3回無料  
②高度加圧バッグ・パルスオキシメーター・衛星電話を携帯
8. 新疆ウイグル自治区の要衝都市・カシュガル観光



カイラス北面



カイラス南面

カイラス北西面

### 宇宙の中心といわれる聖なる山 **カイラス山**

崑崙山脈とヒマラヤ山脈に挟まれた西チベットの秘境の山カイラス(カン・リンポチェ 6,656m)は、ヒンドゥー教・ジャイナ教・ボン教・そして仏教の最高の聖地です。ヒンドゥー教、特にシヴァ派では、カイラス(サンスクリット語)の山頂の形をシヴァの象徴リング(男根)とみなして崇拝しています。ジャイナ教では、初代教祖が悟りを得た場所として。ボン教では、開祖のシェンラブ・ミボが空から降り立った地とされています。そして、チベット仏教にとってカン・リンポチェ(“尊い雪山”の意)は、仏教の宇宙観がそのまま地上に現れたマンダラ。つまりカイラスはブッダそのものであり、周囲の山々は菩薩や神々とされているのです。なぜこれほどの聖地になったのか?…その神々しい姿をひと目仰げば、誰もが納得してしまうといわれています。

〈利用予定航空会社〉 中国国際航空、中国東方航空など

〈利用予定ホテル〉 北京/金成博雅国際酒店、ラサ/民族飯店、シガツェ/神湖酒店、ティンリー/招待所、サガ/招待所、マナサロワール湖/招待所、タルチェン/招待所、ツァンダ/招待所、アリ/郵政賓館、象雄大酒店、ドマル/招待所、三十里營房/招待所、叶城/喬戈里登山賓館、カシュガル/天縁国際酒店、又は同等クラス

〈食事〉 朝15回・昼15回・夕16回 〈最少催行人数〉 9名

〈1人部屋追加料金〉 82,000円 (招待所は手配できない場合があります) 〈添乗員〉 新千歳空港から全行程同行

■査証/必要(中国) 写真1枚、

取得手数料5,100円別途 (実費込み)

■パスポート残存有効期間/入国時3ヶ月以上

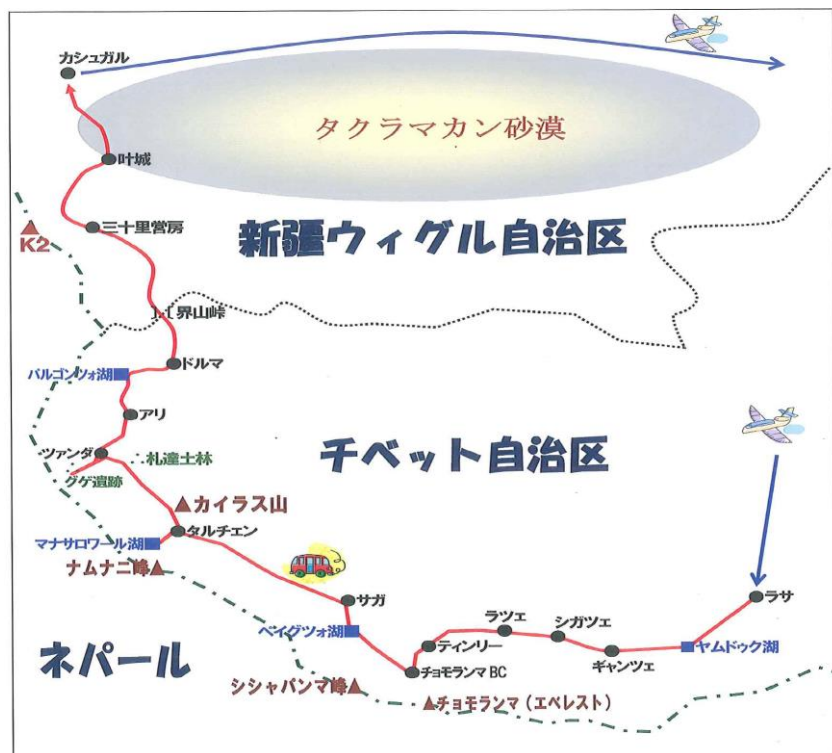
■燃油サーチャージ・空港諸税は別途申し受けます  
(目安23,500円 ※2014年4月現在)

|   | 月日          | 都 市                          | 行 程                                                                                                       |
|---|-------------|------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 9/14<br>(日) | 各 北 地 京                      | (午後)各地→(夕刻)北京<br>着後、夕食を取りホテルへ。<br>【北京/ホテル泊】                                                               |
| 2 | 9/15<br>(月) | 北 京 京 京                      | (朝)北京→(昼)ラサ(3650m)<br>着後、 <b>ラサ市内観光</b> (ノル布林カ) 又は、順応のためホテルにて休息。【ラサ/ホテル泊】                                 |
| 3 | 9/16<br>(火) | ラ サ                          | 終日、 <b>ラサ市内観光</b> (世界遺産のポタラ宮殿・大昭寺・八角街など)<br>【ラサ/ホテル泊】                                                     |
| 4 | 9/17<br>(水) | ラ サ<br>ヤムドゥク湖<br>シ ガ ツェ      | チベット三大聖湖のひとつ <b>ヤムドゥク湖</b> (4400m)を観光しシガツェへ。(3900m)着後、 <b>シガツェ市内</b> (タルシンボ寺) <b>377km</b><br>【シガツェ/ホテル泊】 |
| 5 | 9/18<br>(木) | シ ガ ツェ<br>チョモランマ BC<br>ティンリー | チョモランマベースキャンプ(5200m)より <b>チョモランマの展望(8844m)</b> をお楽しみいただいた後、ティンリー(4310m)へ。 <b>440km</b><br>【ティンリー/招待所泊】    |
| 6 | 9/19<br>(金) | ティンリー<br>ペイグツォ湖<br>サ ガ       | <b>ペイグツォ湖</b> を観光し <b>シジャパンマ峰(8012m)の展望</b> をお楽しみいただき、サガ(4450m)へ。 <b>310km</b><br>【サガ/招待所泊】               |
| 7 | 9/20<br>(土) | サ ガ<br>マナサロワール湖              | 終日、新蔵公路をひた走り <b>ナムナニ峰(7694m)展望</b> の美しいマナサロワール湖(4588m)へ。 <b>590km</b><br>【マナサロワール湖/招待所泊】                  |
| 8 | 9/21<br>(日) | マナサロワール湖<br>タルチェン            | チベット三大聖湖のひとつ <b>マナサロワール湖</b> を観光し <b>カイラス山(7694m)展望</b> を楽しんだ後、タルチェン(4675m)へ。 <b>50km</b><br>【タルチェン/招待所泊】 |

|    | 月日          | 都 市                      | 行 程                                                                                                             |
|----|-------------|--------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9  | 9/22<br>(月) | タルチェン<br>カイラス巡礼<br>タルチェン | 終日、 <b>カイラス山巡礼ショートトレッキング</b> (又は乗馬にて)をご体験下さい。<br>【タルチェン/招待所泊】                                                   |
| 10 | 9/23<br>(火) | タルチェン<br>ツァンダ            | 途中、“中国のグランドキャニオン”と称され雄大奇景の <b>札達士林地質公園</b> を観光。後ツァンダ(3600m)へ。 <b>320km</b><br>【ツァンダ/招待所泊】                       |
| 11 | 9/24<br>(水) | ツァンダ<br>グゲ遺跡<br>アリ       | グゲ王国の都として栄えた <b>グゲ遺跡</b> や <b>トリン寺</b> を観光。西チベットの中心都市・アリ(4280m)へ。 <b>190km</b><br>【アリ/ホテル泊】                     |
| 12 | 9/25<br>(木) | アリ<br>パルゴンツォ湖<br>ドマル     | 途中、 <b>パルゴンツォ湖</b> を観光してドマル(4450m)へ。 <b>260km</b><br>【ドマル/招待所泊】                                                 |
| 13 | 9/26<br>(金) | ドマル<br>界山峠<br>三十里營房      | チベット自治区から <b>界山峠(5248m)</b> を越え新疆ウイグル自治区へ。後、大紅柳灘を通過して三十里營房(3300m)へ。 <b>350km</b><br>【三十里營房/招待所泊】                |
| 14 | 9/27<br>(土) | 三十里營房<br>マザル峠<br>叶城      | 一路、新蔵公路の終点・ <b>叶(葉)城(1800m)</b> へ。途中の <b>マザル峠(4950m)</b> からは <b>カラコルム山脈の山々</b> が望めます。 <b>460km</b><br>【叶城/招待所泊】 |
| 15 | 9/28<br>(日) | 叶城<br>ヤルカンド<br>カシュガル     | 途中、 <b>ヤルカンド</b> を観光した後、シルクロードの要衝でウイグル色濃い中国西端の都市、カシュガルへ。 <b>220km</b><br>【カシュガル/ホテル泊】                           |
| 16 | 9/29<br>(月) | カシュガル<br>北 京             | 午後まで <b>カシュガル観光</b> (香妃墓、清真寺、職人街) 後(午後)カシュガル→(夜)北京<br>着後、ホテルへ。<br>【北京/ホテル泊】                                     |
| 17 | 9/30<br>(火) | 北 京 各 地                  | 早朝、見送りを受け空港へ。<br>(朝)北京→各地                                                                                       |

※現地の諸事情により行程及び宿泊地の変更をすることがあります。 ※状況により、上海経由になる場合もあります。





**チベットの代表的な都市** ↑世界遺産“ポタラ宮殿”  
自治区の中心“ラサ”・第2の都市“シガツェ”の観光をします。  
いずれも歴史あり、活気ある都市です。



↑札達士林      **グゲ遺跡と札達士林**      ↑グゲ遺跡  
札達士林は、ヒマラヤ造山運動と氷河の侵食によって形成されグラウンドキャニオンの100倍の規模と言われる奇形絶景です。グゲ遺跡は10世紀末に建てられ17世紀初期に滅亡した王国の遺跡。山の麓から住居群、僧院、山頂は宮殿の三層に形成され、僧院には11世紀のインド絵師による多彩な壁画や豪華な仏像が立ち並び、保存状態も良好で建築構造が独特で精巧です。



**世界の屋根**  
道は、世界の屋根に沿って続きます。ヒマラヤ山脈・カラコルム山脈・崑崙山脈の名峰・雄峰の展望が連なります。  
\*5月は、天候の良い季節です



↑ヤムドク湖      **チベットの聖湖**      ↑マナサロワール湖とナムナニ峰  
ヤムドク湖は、「トルコ石の湖」の意味。標高4400mに位置するチベット仏教四大聖湖のひとつ。その名の通りトルキッシュブルーの美しさを持ちチベットの魂が宿る湖とされています。  
マナサロワール湖は、カイルス山南麓の標高4588mに位置する仏教徒やヒンズー教徒の聖地。湖で沐浴するとカルマ(業)が浄化されると信じられ、後方には7694mのナムナニ峰が聳えています。



**新藏公路**  
**チベット高原を走る**  
果てしなく続く道です。  
草原にはインバラのような野生動物の群れを見かけます。



**招待所の寝室と食堂**



きっと良い思い出に！



**チベットの人々**





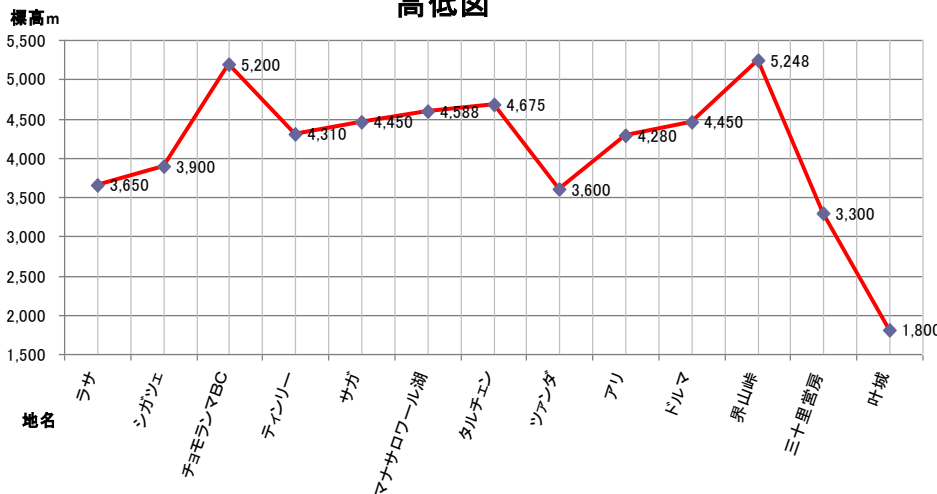


←アバク・ホージャ廟

## 新疆ウイグル自治区

崑崙山脈(界山峠)を越える仏教からイスラム教の世界“新疆ウイグル自治区”に入ります。叶(葉)城に泊まり、ヤルカンドを通過してシルクロードの要衝都市“カシュガル”に至ります。カシュガルは、近郊を含め人口は120万人に達し80%はウイグル族が占めています。中国最大のイスラム寺院“エイティガル寺院”・乾隆帝妃となった香妃が眠るアバク・ホージャ廟・イスラム色あふれるバザール。中国じゃないみたい！

## 高低図



## 高山病対策について

当ツアーでは最高所宿泊地のタルチェン(4,675m)をはじめ、3,500m以上の高所の滞在が続きます。またチョモランマ・ベースキャンプでは標高5,000mを超えるため、十分な高山病対策が必要となります。チベット自治区には、最も標高の低い林芝から入域します。また、高度加圧バッグ、血中酸素濃度測定装置(パルスオキシメーター)、衛星電話を携帯し、皆様の体調管理を徹底します。また当ツアーご参加の方は、ご出発前に弊社の低酸素ルームを3回無料で体験していただけます。

※旅行傷害保険には、必ずご加入願います。



## チベット高原で見かけた花たち

## ご旅行条件(要約)

お申し込みの際は、別途お渡しする旅行条件書を必ずお読みください。

### ■旅行のお申込

この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。

### ■お申込金(おひとり)

旅行契約は当社が申込金(10万円以上旅行代金全額)を受領した時に成立します。

### ■旅行契約の解除

お客様は一定の場合を除き下記に定める取消料を支払うことにより、旅行契約を解除することができます。

| 取消日 | 旅行開始日の前日から<br>起算してさかのぼって<br>45日前～15日前 | 旅行開始日の前日から<br>起算してさかのぼって<br>14日前～3日前 | 旅行開始日の<br>前々日から<br>当日まで | 旅行開始後<br>または<br>無連絡不参加 |
|-----|---------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------|------------------------|
| 取消料 | 20%                                   | 30%                                  | 50%                     | 100%                   |

### ■表示代金に含まれるもの(一部例示)

①航空・船舶・鉄道など利用運送機関の運賃 ②送迎・移動のバスなどの代金  
③ホテル宿泊代金 ④食事代金 ⑤観光などの代金 ⑥添乗員同行代金  
上記費用はお客様のご都合により一部利用されなくても原則として払戻し致しません

### ■表示代金に含まれないもの(一部例示)

①渡航手続諸経費(旅券・査証取得費用等) ②国内の自宅から発着空港までの交通費等 ③国内における空港施設使用料 ④規定外の超過手荷物料金 ⑤クリーニング・電話・チップ・追加飲食等の個人的諸費用 ⑥傷害・疾病に関する医療費等 ⑦国外の空港税・出国税等 ⑧運送機関の課す付加運賃・料金

### ■旅行催行の中止

最少催行人員に満たない場合、旅行は中止となります。中止の場合には、出発日の3週間前までにご連絡いたします。

### ■旅行代金のお支払い

申込時点または旅行契約成立時点以降、旅行開始日前の指定期日(原則として21日前)までにお支払いいただけます。

### ■特別保障

特別補償規定の定めるところにより、お客様が被った一定の損害についてあらかじめ定める額の補償金及び、見舞金をお支払いいたします。

### ■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、[1]当社及び当社からの提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内[2]旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い[3]アンケートのお願い[4]特典サービスの提供[5]統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■旅行条件(抜粋)基準日 この旅行条件(抜粋)の基準日は、2014年4月1日です。旅行代金は、2014年4月1日現在有効なものとして公示されている航空運賃・適用規則」を基準として算出しています。

## ●お問い合わせ・お申し込み●

### ■旅行企画・実施・お問合せ

### 株式会社ノマド

観光庁長官登録旅行業務 1668号 総合旅行業務取扱管理者：田中 譲



〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8 一関ビル2F

TEL 011-261-2039 FAX 011-261-1998

E-mail: [tour@hokkaido-nomad.co.jp](mailto:tour@hokkaido-nomad.co.jp)

ホームページ: <http://www.hokkaido-nomad.co.jp>